



India Weekly

2020年3月9日



(対象期間：2020/3/2～2020/3/6)

【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年3月6日)



【株式市場】

引き続き新型コロナウイルス感染拡大への警戒感が強まり世界の株式市場が軟調となる中、インドでも感染者数が増加したとの報道を受け、インド株式市場は下落しました。加えて、不良債権の増加から資本調達を試みていたイェス銀行が、インド準備銀行（中央銀行、RBI）の管理下に置かれて預金の引き出しが制限されたことも重石となり、週末にかけて株式市場は大きく下落しました。

2020/2/28	2020/3/6	変化率
38,297.29	37,576.62	-1.88%

【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年3月6日)



【債券市場】

2月28日に発表された2019年10-12月期GDPの内容が弱かったことや、RBIが国内外の景気動向を注視して必要に応じて対応策を取ると述べたことに加え、米国で政策金利が引き下げられたことを受けてインドでも利下げ期待が高まったことなどを背景に、インド10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。

2020/2/28	2020/3/6	変化幅
6.371	6.183	-0.188

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年3月6日)



【為替市場】

インドでの新型コロナウイルス感染者数の増加や、それに伴う国内景気悪化への懸念を背景に、ルピーは対米ドルで下落しました。また、新型コロナウイルス感染拡大への警戒感が強まり、世界的にリスクオフの動きとなる中で円高米ドル安が進んだため、ルピーは対円でも下落しました。

2020/2/28	2020/3/6	変化率
1.506	1.429	-5.05%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。 ※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。 ※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※当資料で使用するグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。 ※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。 ※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商） 第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会



英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。